喜仁の四国八十八ヶ所歩き遍路一国打ち記録(徳島編)

はじめに

先代、先々代と我が家では四国遍路を巡礼した記録がある。

私自身、まあいつか歳を重ねたら行くことになるだろうと、常々思っていたが、なかなか機会が訪れず、 日々だけが過ぎていた。四国へは「少林寺拳法」の関係で、度々訪問することがあったが、やはりなか なか巡礼までは叶わなかった。

2010年6月、生業の洋蘭生産者の全国大会が徳島県で開催され、妻と参加した際、せっかくだからと レンタカーで、徳島県内と高知市内まで順に巡礼したことを機に、その時残したお寺を翌年車で廻り、 そしてそれからというもの、毎年のように四国を廻り続けている。

2015年12月 四国霊場会より公認先達を授かり、これを機に念願だった徒歩巡礼にも踏み出した。 妻とともに車で行き、車中泊が基本だったが、巡礼中に出会う歩き遍路に魅力を感じていたが、なかな か長い休みは現実的に取ることができず、10日間程度で区切り打ちならば可能と思い、まずは徳島県の お寺を廻ろうと計画した。

計画に当たっては、わが家には1周を歩き遍路で完歩した先輩(息子たち)が2人いるので、良きアドバイスをもらった。

日程

自宅→東京駅→徳島駅→①~図番札所→徳島・高知県堺→甲浦駅→徳島駅→東京→自宅 期間 2016年5月9日(月)~5月18日(水)

出発 5月9日(月)21:10 東京駅八重洲バスターミナル発 徳島行き夜行バス ドリーム徳島1号 P席 片道11,800円(早割)

徳島到着 10日(火)6:41 徳島駅前

徳島駅 7:07→ J R 高徳線 200 円→坂東駅 7:37



1日目 5月10日 1番札所 霊山寺から 7番札所 十楽寺まで



←1番札所 霊山寺からの順打ちスタート

小雨が降りしきり、すげ笠に掛けたビニールの覆いが役 に立ち、歩きやすい。

すげがさを、事前に手拭いで被りやすいように補強してき たので、当たる所が痛くなく、また、被りやすく良かった。



2番 極楽寺は、20分程度のすぐ近く



歩く道沿いには標識が多数あり、ありがたい事に、<u>あまり</u>道に迷うことはない。(結構不安になるが・・・)









結構細い道もたくさん歩き、車では味わえない楽しさがある。約1時間で3番札所へ

→ 3番札所 金泉寺



途中何度か雨に当たり、ポンチョを着た。 初日は、ただ歩くことで精一杯。

時速約4キロ 信号あり、交差点ありで、結構急いでいるつもりでも、捗らない。

特に街中は、いくら目印があると言っても、不安はあり、度々地図を見返すことに時間を取られる。

お寺では、作法通り一通り行うと 40 分近くかかる。納経後ゆっくり休みたいところだが、時間が気になり、御朱印を頂くと、すぐに寺を後に歩き出す。 足は快調、マメなどはまだできない。

ただ、靴に当たる所にはカットバンを貼る予防策は 休憩の度に行う。

- 4番札所 大日寺
- 5番札所 地蔵寺
- 6番札所 安楽寺
- 7番札所 十楽寺を終え宿へ

「越久田屋」(おくだや)宿泊

5/10 SNS の投稿より



宿は三男淳仁が、昨年のバイク遍路で使ったところ。お風呂は近くのスーパー銭湯「御所の郷」へ送迎、帰りにコンビニで夕食と朝食を買い宿で食べるというシステム。銭湯のレストランで夕食を済ませる。 ズボンやシャツは洗濯して頂けた。8番札所 熊谷寺までは2km 30分で行ける。 同宿の遍路4人と情報交換に花が咲く。

1日目終了

今日の歩数約 33,000 歩

2日目 5月11日 8番札所 熊谷寺から11番札所 藤井寺まで

朝7時宿を出る。天気に恵まれ、平坦な道を1日歩く。

景色に目を向けるゆとりもできた。

視線のかなり先に、一人のお遍路が歩いているのが見える。

行けども行けども、なかなか距離が縮まらない。

立ち止まり、写真を撮ると、その時間だけ遅れることに気づく。

コツコツ歩く人には、なかなか追いつかない。

途中の郵便局で不用品を自宅へ送り返す。とにかく荷物は軽くする。

予備の物や、もしもの物はいらないことにした。順調に11番札所まで打つ。

5月11日 SNS の投稿より



早めの宿入り。「旅館吉野」に宿泊 ここの宿は、明日の難所越えの直前の宿 人気も高く、早めに予約していて正解だった。 1番札所を同日に出発した人は、ほとんどここで 再会した。歩くのが遅くても早くても、明日の山 越えは1日かかるのでここに泊まる方が良い選択 だと思う。

寝る前に、明日の山越えの高低差を書き出して みた。さすが「遍路転がし」と呼ばれる難所の 一つだけあって、手強い。

同じ宿に泊まった高齢の女性は、もう何度も ここを経験しているので、明日の朝は朝食前に 出発するそうだ。自分は大丈夫か不安だ。



山野井 喜仁

明日は山越え、キツイ! 距離と高低差 自販機も焼山寺までないし。 天然水の水場が1ヵ所だけ。

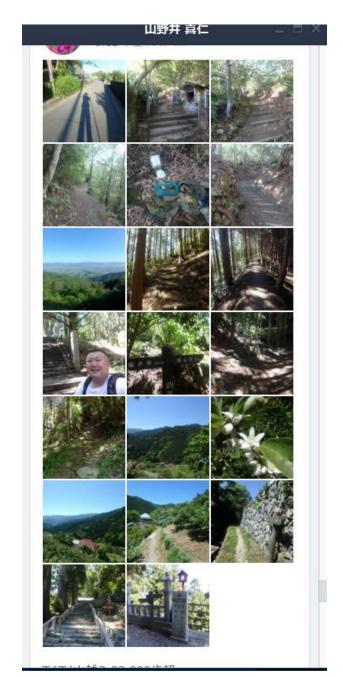
荷物もあることだし、 宿まで8時間は予定しますか…

→ 日本 〒776-0033 徳島県吉野川市鴨島町飯尾1 444

3日目 5月12日 11番札所 藤井寺から12番札所 焼山寺

朝から快晴。山越えには最高の天気。気合十分で山越えに挑む。

朝食を早めに取り、食後すぐ宿を出る。11番藤井寺は昨日納経済みなので、一礼だけで境内を抜ける。





天気も恵まれ、最高でした。 予定より2時間早く到着です。 きつかった傾斜の道でした! 景色は最高でしたが!

明日も山越えの後、徳島市内のお寺を巡る25kmの 行程です。

足がパンパンです(笑)

うっそうとした山の中をひたすら歩く。

長戸庵 (ちょうどあん)

柳水庵(りゅうすいあん)

は、焼山寺までのそれぞれ五分の一の距離にあり 目安には良い目標になった。

先の見えない急な上り坂を登った先に突如現れた 浄蓮庵にある大きな弘法大師像、歩いたものにしか 味わえない神々しい姿であった。

12時焼山寺到着、12.9kmの山道を5時間かかった。

行きかう人も、街の喧騒も、何もない、人工物と言えば途中の庵だけのような道を、ただひたすら歩いた。今まで味わったことのないような、不思議な気持ちだった。

焼山寺から下った「すだち館」に宿泊、1泊2食4000円 お風呂は神の山温泉まで送迎 この低価格にはつい手が出た。

早めの到着だったので洗濯もでき、ゆっくり疲れも取ることができた。 出発時にはお弁当用のおにぎりまで頂き、感謝だった。

4日目 5月13日 すだち館 から 玉ヶ峠越え、17番札所 井戸寺まで

今日も快晴。毎朝の日課は早起きしてマメ予防のテーピング。 5本指の靴下をはくのが大変だけれど、これがすごくよく効く。子供は「マメの中にマメができた」と言っていたので、万全の対策だ。







朝いきなりの峠越え、ルートは2つあったが遠回りの舗装道路よりも峠越えを選んだ。子供は次男が峠越え、

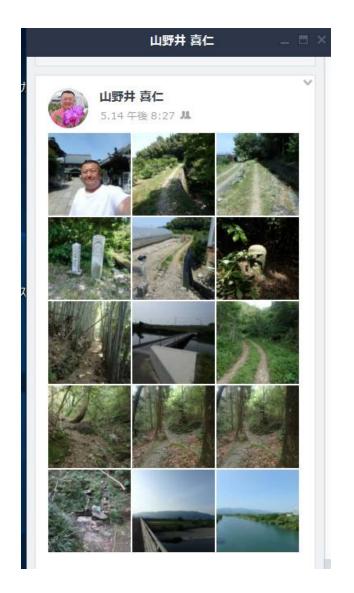
三男は野宿の関係で道路まわり、二人の経験談からどちらが良いか悩んだが、歴史ある道を選んだ。 細い道をジグザグに登る登る。2 kmに 2 時間近く要した。あとは鮎喰川に沿って 13 番札所までの 17 km をひたすら下る。川沿いの集落や景色は最高の活力源、川幅が広くなるにつれ、歩いたことを実感できた 1 日だった。13 番、14 番、15 番、16 番と順に打ち、17 番札所 井戸寺に 16 時到着 ゆっくり納経をする。宿は門前の「松本屋」窓を開けると井戸寺の境内だ。ここは遍路お勧めの料理が旨いと評判の宿でもある。とはいっても今まで泊った食事つきの宿は、何処も美味しかったし、メニューも前の宿と被らないような配慮もなされ、また、我々遍路の為に尽くしてもくれた。

16 番観音寺のすぐ近くに「善根宿」で有名な「栄タクシー」さんがある、子供達はここを常宿にしている。街を歩いているとタクシーから「泊まるとこ決まってないならうちに来い」と声を掛けられたそうである。それから幾度となくお世話になってるという。

5日目 5月14日 17番札所 井戸寺から地蔵峠越え、20番札所手前 金子や まで

朝食後宿を6時20分出発、今日も快晴。予定では30㎞超えの歩行。

徳島市内を抜けるルートではなく、地蔵峠を抜ける。標高差 140mの峠を甘く見ていた。沢に沿った上り坂で滑るし、石もゴロゴロやっと上がれば今度はロープを伝っての急な下り坂、三男淳仁がここで転び捻挫して一時帰宅した場所でもある。



今日は歩いた~ 48,500歩 朝6:20~16:30まで 山越えも傾斜厳しく、張ってあったロープが頼りだった! 道間違えたから、距離も予定の32kmを超えた 暑くて水も500mlを8本飲んだ。 でも汗で流れ、トイレはほとんどいかない? 足にマメもできた。 日焼けも! でも楽しい! 車では味わえない、景色、風、香り、音、… 発見が多くてドキドキワクワクです! 明日は、標高50mの宿→標高500m登ったお寺→ 標高450m下って谷を渡って→標高500mまた登った お寺→麓の宿、と距離22kmの予定です。 足がもつか心配ですけどね(笑)



皆様も良い週末を(^^)

とにかく1日歩いた。 歩けど歩けど、今日の目的地は遠い。 私のペースは平地は早い方なのか、何人かの遍路を追

い越した。木陰で休みたい気持ちもあるけれど、休むと全く進まなくなる。とにかく歩くことに専念した。昔からどれだけの人が歩いたかわからない遍路道、その道端に置かれた道しるべの「遍路石」一つ一つに目を向けながら歩く旅は面白い。そして一歩毎に感じる風、空気、匂い、ただ疲れるだけの歩きでは無いことを思い知る。

20番札所 鶴林寺の麓の宿「金子や」に宿泊、明日も大きな山越えを控えている。その山越えに一番 近い宿が「金子や」しかない。しばらく休業していたらしいが、再開して助かった。

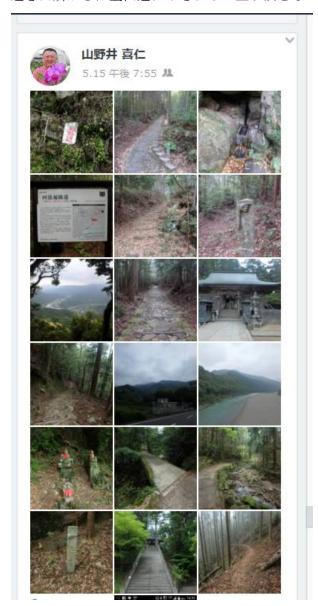
6日目 5月15日 「金子や」から20番札所 鶴林寺、21番太龍寺、22番札所 平等寺 まで

20番鶴林寺、21番太龍寺はどちらも山の上に立ち、先日の焼山寺に次ぐ難所の一つだ。

朝、宿を出ると息をもつけぬ上り坂。途中水飲み大師の脇を通り、延々と高低差 470mを登る。

途中、次の太龍寺の山が見え始める。しかしその間には那賀川があり、一度標高 40mまで下らなければ 太龍寺には行けない。

20 番鶴林寺は先達を頂くにあたりお世話になったお寺でもある。御住職に「ゆっくりお茶でも」と丁寧に誘われたものの、雨も降り始め、先を急ぐことを告げ、足早に山を下る。登りも登りに負けない厳しい坂で、一気に川まで下る急坂だった。集落まで下り、川を過ぎると 3kmほどは緩やかな登り、廃村を過ぎた所からは登山道にふさわしい上り坂となった。





21 番札所 太龍寺はロープウェイでも来られる大きなお寺だ。幾度も訪れたが、徒歩で参拝は初めてであった。小雨の中、納経していると寒さを感じた。 次の 22 番札所へ向かう遍路道はいくつかあるが、近

年整備された「舎心ヶ嶽」から「道の駅 わじき」付近に出る尾根伝いの道を歩く。15 時以降入山禁止の看板があるが、その意味は歩くと良く解った。細い道、小雨も拍車をかけ足元はぬかるむ、昼過ぎだというのに道を間違うくらいの薄暗さであり、もちろん行きかう人の姿もない。頼りは所々のピンクの $20\,\mathrm{cm}$ くらいのリボンだ。沢跡では目印も見つからず、しばしば遠くに目をやる。雨の中3 時間ほど、このような山道をだらだらと下る。「阿瀬比」集落を抜け、大根峠を越え22 番札所 平等寺 16 時到着



宿は山門脇の「山茶花」

「広いお部屋と普通のお部屋、どちらが良いですか?」と問われ、広い部屋でお願いした。 確かに広いが、一人では寂しい。

旅も終盤、明日には徳島県最後のお寺 23番薬王寺 を打ち終える。

入浴後、同宿の仲間と遍路話で盛り上がる。

天気予報では明日も雨、しかも本降りの雨のようだ。 早めに寝る。

遍路に出てからというもの、宿入りし荷物を下ろすと、もう何もできないくらい動けなくなる。 歩行中は気が張っているので、あまり疲れたとは感じないが、宿に着いた途端、気が抜けるのだろう。 食事に呼ばれても、横になった姿から起き上がりたくないほど、全身が疲れている。

我が家の子供達は宿に泊まらず、野宿や善根宿、通夜堂などを使って宿泊した。食事もほとんどコンビニやスーパーの弁当と総菜で済ませたようだ。

お風呂も毎日入れず、寝る所も探し、食事もままならない、私の数倍きつい旅を結願したのだと思うと、いくら若いとはいえ、体力こそはあれども、計り知れない苦難を自ら乗り越え、良い人生勉強になった事だろうと思う。

7日目 5月16日 22番札所 平等寺脇「山茶花」から23番札所 薬王寺 まで

朝から本降りの雨、土砂降りである。同宿の方と薬王寺までをともに歩く。この旅で初めての二人歩きである。歩くスピードが皆違うので、一人歩きの方が疲れず歩きやすいが、今日はなぜか供に歩いた。

とにかく土砂降りの雨であった。透湿性のカッパという選択肢が正しいと思っていたが、暖かい時期は汗の量が多いため、いくら優れているメーカーでも中は不快になることが多い。

今回のポンチョは、リュックサックから膝まで覆う事ができ、サイドが大きく開いているので空気の通り道ができ、涼しく着られた。

同行者は登山が趣味の方で、山岳用のゴアテックスのカッパ上下で完全装備である。しかし、上半身は汗でびっしょりであり、さすがに透湿性に優れたゴアテックスも、この時期の歩き遍路では機能を果さないようだ。晴れの日にかさばり荷物を多くしてしまうカッパより、どうせ濡れても風で乾くからとポンチョを勧めてくれた先達の先輩に感謝であった。

風も強くポンチョの為、腿から下はびしょ濡れであるが上半身は快適であった。大型のリュックまですっぽり入るポンチョは荷物も濡れず、通気性も良くまとわりつかず、何より不要の時は小さくなり邪魔にならない。傍から見れば、ポンチョで歩くのは歩き旅を知らない初心者に見られがちだが、見た目とは裏腹に大いに役に立った。さすが先達の先輩のアドバイスだ。



雨の為、海辺を歩くルートをやめ、山側の国道 55 号線を歩くルートにする。

12 時 23 番札所 薬王寺 到着 同行者はここで旅を終え帰宅するというので別れる。

納経を済ませ、宿を探す。明日、午前中に徳島県から高知県の県境を超えたいので、17km先の牟岐周辺に目標を立て、「内妻荘」に決める。相変わらずの土砂降りの中を歩き始める。

5月とはいえ、日が差せば暑く、雨が降れば肌寒い。いくら速足で歩いているとはいえ、常に膝下は濡れていて寒い。今日は飲料水の消費も少ない。途中、トンネル脇の休憩所でおにぎりをほおばる。温かいものが食べたいが、それ以上に早く宿に入りたい気持ちでいっぱいだ。

16時 牟岐の街を抜け「内妻荘」到着 まずは全てを脱ぎ捨て、お風呂に入る。 身体の芯まで温まり、ほっとできた。

明日、午前中には県境を超えられる距離まで近づいた。

やっと歩くことに体が慣れてきたと思うようになったが、今回の旅も明日で終わりだ。 何とか無事にここまで来られたとほっとした。

これほど長い距離を毎日歩いたことは当然なかったし、身体も何とか持ちこたえた。 天気は晴れていれば気持ちは良いが、雨だろうが風が吹こうが、それはそれで良い経験になる。

8日目 5月17日 徳島県牟岐 から 高知県甲浦まで

昨日とは打って変わって良い天気。最終日という事もあり、また昼までに 17 km歩けば終わりという事もあり、なんとなく気が抜けた気分での出発であった。

天気も良く、海沿いの景色も良い場所の連続でもあり、写真ばかり撮影していてペースが上がらない。やはり気が緩んでいるのだろう。

昼頃予定より遅れて、県境を過ぎ高知県に入り、阿佐海岸鉄道の甲浦駅を目指す。この駅は徳島から海沿いに室戸岬を目指す場合の終着駅だ。次回のスタートもこの駅が利便性が高い。

駅目前で、ホームにある電車の写真を撮っていて不覚にも電車に逃げられる。

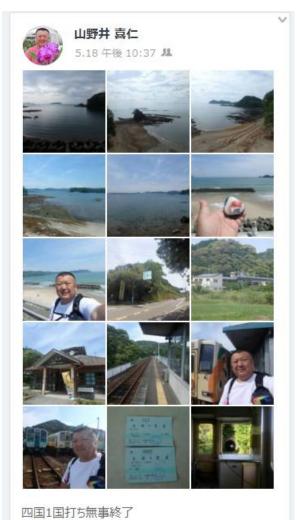
駅で時刻表を見て唖然とした、次の電車は2時間後である。

駅の売店で切符を買う。なかなか珍しい事である。駅の周りには何もない。仕方がないので待合室で 昼寝をする。売店のおばちゃんたちの話声が心地よい。

15 時 ガラガラとおばちゃんが売店のシャッターを閉める音で目が覚める。 何とものんびりムードだった。

15:30発 海部行き出発 2駅で海部駅に到着 この路線は駅が3つしかない。

15:47 発 JR 牟岐線で 4 駅先の牟岐で特急室戸に乗り換える。乗り換えないと途中 28 駅停車となり 徳島駅到着が大幅に遅れる。17:54 徳島到着 タクシーでスーパー銭湯に向かう。



山野井喜仁

四国1国打5無事終了

昨日、昼過ぎ無事に高知県に入り、徳島県内を全て 徒歩にて完歩しました。

5月9日~18日 総歩数 313,600歩 総距離 225km

そのまま、電車を乗り継ぎ徳島駅まで戻り、夜行バスにて今朝帰宅しました。

苦労して歩いた場所が電車では一瞬で通り過ぎ、少 し切ない感じがしました。思い出は走馬灯のようにエン ドレスで浮かび上がります。

歩くからこそ味わえたいろいろな体験が、これからの生き 方にプラスになる気がします。

また早い時期に時間を作り、続きをつないで行きたいと思います。

出会った人に感謝 受けた恩に感謝 全ての経験に感謝

そして、応援してくれた人に感謝

タクシーで駅に戻り、駅前で餃子をほおばり夕食にする。せっかく徳島まで来ていて、餃子の王 将で夕食とはと思うが、無性に餃子が食べたくなり入店した。

少し早いが駅前のロータリーのバス停で東京行きの夜行バスを待つ。

バス停には順次長距離バスが入ってきた。京都行きに見覚えある姿が見えて声を掛けた。

初日に坂東駅から霊山寺に向かう道で出会い、また2日目の宿で同宿し、3日目の焼山寺遍路道で追い抜いた高齢のベテランの歩き遍路の女性だ。お互い名前も知らないが、再会と満願の約束をして別れた。

21:45 徳島駅発 東京駅行き ドリーム徳島2号 乗車

9日目 5月18日 東京駅から自宅まで

7:30 東京駅日本橋駅到着

平日のラッシュアワーの山手線に金剛杖と菅笠を持つて乗り込むのはきつかった。

8:00 自宅到着

あっという間の旅が終わる。 応援してくれた皆に感謝。 自宅を守ってくれた皆に感謝。

さて、高知へはいつ行こうか!

今日まで途中、何回か「お接待」を受ける事ができた。「お接待」とは、「自分自身はなかなか巡礼できないが遍路者にいろいろと施しを行うことにより、自分達も一緒に巡礼させて頂いている。」ような解釈と思うが、四国独特の文化であり、老若男女問わず、いろいろなお接待をして頂いている。

それは、声を掛けて頂いたり、休憩所が用意されていたり、飴玉を頂いたり、時には泊めて頂いたりと、それぞれであり、私も後ろから追いかけてきて、手作りの袋の中に、数個の飴とお菓子、ティッシュペーパー、絆創膏などが入っていたものを頂いたり、お接待ですと、パック入りの大福饅頭を渡してくれたり、泊まった宿で洗濯をしてくれたり、休んでいきなさいと、お茶を頂いたり、さまざまであったが、見知らぬ私達に「ご苦労様」と声を掛けてくれるだけでも十分ありがたく感じた。

以前、夫婦で車で行ったとき、あるお寺の境内で、テントが張られ小学生達十数人から「やすんでいってください。」と声を掛けて下さったことがあった。お茶とお菓子、そして手作りのお守りまで頂いた。聞けば定期的に小学校の課外授業でお接待を行っているとのことだった。その後何度かこの子供たちが通うクラスと彼らが卒業まで文通したが、こうしてお接待文化が引き継がれていくことに感心した。

こちらがお遍路姿だからこそとは思うが、どこでも子供たちは挨拶を交わしてくれる。時には校舎の窓から「お遍路さ~ん!頑張ってくださ~い!」などビックリするぐらい元気な声で励まされることもある。登下校時も同じである。

今、日本国中で、一人歩きの見知らぬ親父に、小中学生から先に声を掛けてくれる事など、まずは 無いだろうが、四国はまた別なのである。

この文化は教育的にも道徳的にも、私たちはもう一度見習わなければならないと思う。

四国八十八ヶ所霊場 徳島一国打ち

1818 1818						出発時間	到着時間	距離	御朱印	飲食費	宿泊費	洗濯代	交通費	お土産	送料	その他	備考
# 200 전 10		5月9日	(月)	高速バス	八重洲口	21:10				¥778			¥11,800				おにぎり・飲料水 バス代
1				JR		7:07	6:41						¥260				JR
# 10 전 2개 10	188				坂東		7:37		V/000								
# 20 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2								1.4									
1			r la	2番	極楽寺			2.6	¥300					¥11,960	¥1,000		お土産・線香
1				3番	全息去				¥300								
1								5									
1		5月10日	(火)					2									
1				5番	地蔵寺			5.3	¥300								
1				6番	安楽寺				¥300								
1				7番	十楽寺				¥300								+ \(\dagger \) = \(\dagger \
2 전 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								2									翌日食料
### 18					越久田屋 おくだや			19.5			¥4,000	お接待					素泊まり・洗濯お接待
### 18				宿	越久田屋 おくだや			2.5									
2 H				8番	熊谷寺				¥300								
2 유				9番	法輪寺				¥300								
### 18	2日目	5月11日	(水)	10番	切幡寺			3.8	¥300								
1								9.3									
2								0.5	¥300								
정보					旅館 吉野						¥7,750	¥400					
18	<u> </u>				旅館 吉野			18.5									
3 등 1 등 1 등 1 등 1 등 1 등 1 등 1 등 1 등 1 등		5月12日							¥300								200 111 00 1 - C / - BB 137 822
19 19 19 19 19 19 19 19				12番	焼山寺			13	¥300								
### 1515년 ### 1515년 ### 1515년 #### 1515년 ##########	3日目		(木)					3.4								¥1,060	
日本 10 10 10 10 10 10 10 1				溶	オだも館						¥4.000	*400				¥140	ゆうパック箱代
H					7 /= 'J AB			100		V4 F00	44,000	4400		¥5,000			お土産用小夏・送料
## 13日		5月13日			すだち館					¥1,502							
## 15				13番	大日寺			17	¥300								
### 18								2.3									
1.8 1.								0.8									
1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日 1日	4日目		(金)					1.8									
17章 井戸寺 170				16番	観音寺			2.8	¥300	¥684							食費
				17番	井戸寺				¥300								
SBI 2					おんやど松本屋						¥7,000	お接待					1泊2食
19日 19		5月14日			おんやど松本屋												
5月14日 (土) 18 立江寺 4 300 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2				18番	恩山寺			17	¥300								
日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本	5日目		(±)					4									
								10	#300	¥298							
B					金子や			31			¥6,696	¥400					
6日目 5月15日 (日) 20番 競林寺 84300 10.000 10.000 10					金子や		\vdash	3	 								昼食用おにぎり2個は別途
6日目 5月15日 日日 21番 太龍寺 ¥300 ¥300 7日目 22番 平等寺 11.6 ¥300 12.3 7日目 6計 21.3 ¥6.500 12.3 7日目 6計 19.7 ¥300 12.3 7日目 7日 19.7 ¥300 12.3 7日日 7日 7日 7日 7日 7日 7日日 7日 <td rowspan="2">6日目</td> <td rowspan="2">5月15日</td> <td></td> <td>20番</td> <td>鶴林寺</td> <td></td> <td>七左佐</td>	6日目	5月15日		20番	鶴林寺												七左佐
Page			(日)	21番	太龍寺												の印尼
A					平等寺			11.6	¥300								
A				宿	山茶花		\vdash		<u> </u>		¥6.500						1泊2食
7日目 5月16日 (月) 第王寺 19.7 ¥300 17.5				合計				21.3									
8日目 5月16日 (月) 年級 むぎ周辺 (月) 17.5	7日目	5月16日						19.7									生民用のにさり抜け
8日目 年級 むぎ周辺 10mm 10			(月)	23番				17.5	¥300								
8日目 5月17日 8日目 5月17日 (火) 第日				宿			H		-		¥7.000	お接待					
8日目 5月17日 (火) 高知県甲油 かんのうら 第日目 5月17日 20.1 財政海洋政証 中温駅 20.1 ¥280 財政海洋政証 中温駅 財政海洋政証 第金駅 駅一風品 ¥280 駅一風品 ¥280 駅一風品 ¥280 駅一風品 ¥280 財政・特急券 財政・特急券 東京駅 ¥216 第201日 ¥380 東京駅 ¥11,337 第201日 ¥11,800 第201日 第201日 第201日 第201日 第201日 ¥11,800 第201日 第201日 第201日 第201日 第201日 ¥11,800 第201日 第201日 第2				合計	110078			37.2			,000	2012/14					
8日目 5月17日 8日目 5月17日 (火) 田池井和京田 甲油駅 100 100 100 100 100 100 100 100 100 10		5月17日		18						¥289							おにぎり・飲料水
8日目 5月17日 (火) 「原施海岸鉄道 甲油駅					高知県甲浦 かんのうら									¥9,732			お土産
8日目 5月17日 (火) 月R 徳島駅 2,840 3R・精急等 駅中風呂 4880 200 お風呂 駅中風呂 4880 4880 200 東京駅 41,337 200 200 高速パス 徳島駅 41,337 200 200 田目 5月18日 5月18日 300 300 300 田田 5月18日 200 200 300 300 田田 5月18日 200 200 300 300 田田 100 200 300 300 300 田田 5月18日 200 200 300 300 300 田田 5月18日 200 200 30								20.1								¥680 ¥1.512	サンダル
SF17H (火) R-風呂 Y880 Y600 大風呂 XF18H Y518日 Y51																,012	運賃・領収書なし
Variable Variabl	8日目		(火)	JR	個局駅								¥2,640				JK*特忌券
Variable Variabl					駅→風呂				-				¥880				タクシー
風呂一駅 ¥1,337 夕食 高速バス 徳島駅 ¥1,337 1,300 日目 5月18日 (水) 東京駅 ¥600 第食 距離 御朱印 飲食費 宿泊費 交通費 お土産 その他 総額										V04-						¥600	お風呂
高速バス 徳島駅 ¥11,800 バス代 日目 5月18日 (水) 東京駅 ¥600 前食 原離 御朱印 飲食費 宿泊費 交通費 お土産 その他 総額					風呂→駅								¥880				タクシー
日目 5月18日 (水) 東京駅 ¥600 朝食 距離 御朱印 飲食費 宿泊費 交通費 お土産 その他 総額				高速バス	徳島駅		\vdash		-	¥1,337			¥11.800				
	9日目	5月18日	(水)					DC **	the st. r-		e '. +			45.1		7.00	朝食
合計 189.2 ¥17,200 ¥7,740 ¥42,946 ¥28,540 ¥26,692 ¥3,992 ¥127,110							合計	距離 189.2	御朱印 ¥17,200							その他 ¥3,992	総額 ¥127,110